

●国内の主要200賞を総覧できる事典●

日本の賞事典 2005-2012

7年ぶりの
最新版



日外アソシエーツ 編 A5・390頁 定価9,975円(本体9,500円) ISBN978-4-8169-2371-5 2012年7月刊行

芥川賞、日本学士院賞から、国民栄誉賞、レコード大賞まで
国内で広く知られている賞をピックアップ

様々な分野の賞を
一冊で調べられる！

- 国内の様々な分野の主要 205 賞をピックアップした賞の事典です。『日本の賞事典』(2005.9刊) 7年ぶりの最新追補版。
- 文学、学術、美術、音楽、演劇、映画、自然科学などの各ジャンルで著名な 205 賞を収録しています。

賞の全貌がわかる！

- 各賞には、設立経緯、賞金、主催者などを掲載するとともに、前版刊行以降に発表された受賞者記録を記載しているので、賞の全貌がわかります。
- 「受賞者名索引」付き。

【収録賞例】

【文学】

泉鏡花文学賞／江戸川乱歩賞／川端康成文学賞／群像新人文学賞／直木三十五賞／日本推理作家協会賞／文芸界新人賞／本屋大賞／日本エッセイスト・クラブ賞／H氏賞／現代詩人賞／蛇笏賞／寺山修司短歌賞／児童文芸新人賞／日本児童文学者協会賞／野間児童文芸賞／椋鳩十児童文学賞…

【漫画】

小学館漫画賞／手塚治虫文化賞…

【文化】

朝日賞／石橋湛山賞／植村直己冒険賞／菊池寛賞／京都賞／芸術選奨／国民栄誉賞／サントリー学芸賞／澁澤賞／高松宮殿下記念世界文化賞／日本学術振興会賞／日本プロスポーツ大賞／日本放送協会放送文化賞／文化功労者…

【美術】

国展／二科展／日本芸術院賞／文化庁メディア芸術祭賞／院展／日本陶芸展／日本陶磁協会賞／木村伊兵衛写真賞／土門拳賞／日本写真協会賞／装苑賞／毎日デザイン賞／朝日広告賞／広告電通賞…

【科学】

慶応医学賞／デミング賞／仁科記念賞／日本IBM科学賞／日本カー・オブ・ザ・イヤー／日本国際賞／日本都市学会賞／日本農学賞／日本薬学会賞／南方熊楠賞…

【音楽・芸能】

芸術祭賞／ゴールデン・アロー賞／サントリー音楽賞／日本ショパン協会賞／日本ゴールドディスク大賞／菊田一夫演劇賞／岸田國士戯曲賞／ギャラクシー賞／向田邦子賞／城戸賞／キネマ旬報賞／日本アカデミー賞／ブルーリボン賞／毎日映画コンクール／上方漫才大賞…

…etc.

2012.6

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業本部

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒143-8550 東京都大田区大森北1-23-8 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名	注文書	日本の賞事典 2005-2012 定価9,975円(本体9,500円) ISBN978-4-8169-2371-5	冊
		■お名前	冊

112 日本学術振興会賞

優れた研究を進めている若手研究者を見出し、早い段階から顕彰してその研究意欲を高め、独創的、先駆的な研究を支援することにより、我が国の学術研究の水準を世界のトップレベルにおいて発展させることを目的に平成16年度より創設。

【主催者】日本学術振興会

【選考委員】委員長：江崎玲於奈（茨城県科学技術振興財団理事長、横浜薬科大学学長）、委員：石弘光（放送大学学長）、石井米雄（アジア歴史資料センター長）、金澤一郎（宮内庁皇室医務主管/日本学術会議会長）、郷通子（名古屋大学名誉教授）、鈴木昭憲（東京大学名誉教授）、外村彰（日立製作所フェロー）、中西重忠（大阪バイオサイエンス研究所長）、野依良治（理化学研究所理事長）、本田和子（お茶の水女子大学名誉教授）、増本健（東北大学名誉教授）、森重文（京都大学数理解析研究所教授）

【選考方法】国内の学術研究機関からの推薦を受け、振興会内に設置されている学術システム研究センターにおける予備的審査を経て、本賞審査会で最終的に選考される

【選考基準】〔対象〕人文・社会科学及び自然科学の全分野において、45歳未満で博士又は博士と同等以上の学術研究能力を有する者のうち、論文等の研究業績により学術上特に優れた成果をあげている研究者

【締切・発表】例年1月下旬に発表

【賞・賞金】賞状、賞牌及び副賞として研究奨励金として賞金110万円を授与する。また、日本学士院の協力を得て、日本学術振興会賞受賞者のうち6名以内に日本学士院学術奨励賞が併せて授与される

【URL】<http://www.jsps.go.jp/jsps-prize/index.html>

第1回（平成16年度）

◇人文・社会科学系

勝又直也（京都大学大学院人間・環境

学研究科助教授

学を中心とした

文学・比較文化

黒崎卓（一橋大学

《ミクロ計量経済

発展の研究》

多賀巖太郎（東京

学経済学系助教授）

《メカニズムに関

心した研究》

竹谷悦子（筑波大

学経済学系助教授

）

《植民地主義

とアメリカ研究》

◇理工系

青木慎也（筑波大学大学院数理物質科
学研究科教授）《格子ゲージ理論の

(特) 文学

001 芥川龍之介賞

001 芥川龍之介賞

芥川龍之介の名を記念し、文藝春秋の菊池寛が「文藝春秋」昭和10年1月号に「芥川・直木賞宣言」を発表して、直木賞と同時に創設。無名、もしくは新進作家の登龍門として、最も権威ある賞とされている。

【主催者】(財) 日本文学振興会

【選考委員】石原慎太郎、小川洋子、川上弘美、黒井千次、島田雅彦、坪樹のぶ子、宮本輝、村上龍、山田詠美

【選考方法】非公募

【選考基準】〔対象〕新聞、雑誌（同人誌を含む）に発表された新人の短編小説のうち最も優秀なものに贈られる

【締切・発表】年2回、選考・発表は1月と7月、受賞作品は「文藝春秋」3月号・9月号誌上に掲載

【賞・賞金】正賞時計、副賞100万円

【URL】<http://www.bunshun.co.jp/award/akutagawa/>

賞について
解説と概要

- 第134回(平17年下) 糸山秋子「沖で待つ」
- 第135回(平18年上) 伊藤たかみ「八月の路上に捨てる」
- 第136回(平18年下) 青山七恵「ひとり日和」
- 第137回(平19年上) 諏訪哲史「アサッテの人」
- 第138回(平19年下) 川上未映子「乳と卵」
- 第139回(平20年上) 楊逸「時が滲む朝」
- 第140回(平20年下) 津村記久子「ポトスライムの舟」

- 第141回(平21年上) 磯歳憲一郎「終の住処」
- 第142回(平21年下) 該当作なし
- 第143回(平22年上) 赤染晶子「乙女の密告」
- 第144回(平22年下)
 - 朝吹真理子「きことわ」
 - 西村賢太「苦役列車」
- 第145回(平23年上) 該当作なし
- 第146回(平23年下)
 - 円城塔「道化師の蝶」
 - 田中慎弥「共喰い」

前版刊行以降の
受賞者

様々な分野の
205賞を掲載